

Resident Research Travel Award

The SNACC 44th Annual meeting
Chicago, Illinois
Oct. 21th. 2016

札幌医科大学麻酔科学講座
澤田 敦史



2015年4月から2016年9月まで1年半、カリフォルニア大学サンディエゴ校麻酔科学講座 Patel Labに客員助教として海外留学させていただきました。

Patel Labで行った基礎研究により、ASA Annual Meetingと併せて10月にシカゴで開催された米国神経麻酔集中治療学会学術集会(SNACC Meeting)において、Resident Research Travel Awardをいただくことができました。Award受賞のご報告の場をお借りして、私の留学生活を支えてくださった皆様に心より感謝を申し上げます。

10月より札幌医科大学麻酔科学講座に復職させていただきます。米国研究留学で学んだ知識と経験を生かして、当講座の研究活動の発展に微力ながら力添えできればと考えております。また今後は、当講座で臨床研究、基礎研究を志す後輩医師と共同研究を行うことを目標としています。医学研究を行うことは決して容易なことではありませんが、まずは研究活動を通じて、自分の仮説が立証された際の感動や達成感を体験してもらいたと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

札幌医科大学麻酔科学講座
澤田 敦史

ASA 2016 Annual Meetingでの発表風景。
McCormick Place, Chicagoにて。

